



平成31年2月期 第2四半期決算短信(日本基準)(非連結)

平成30年10月12日

上場会社名 J - エヌリンクス
 コード番号 6578 URL <https://www.n-links.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 栗林 憲介
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役副社長兼管理本部長 (氏名) 栗林 圭介
 四半期報告書提出予定日 平成30年10月12日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有

上場取引所 東
 TEL 03-6825-5022

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年2月期第2四半期の業績(平成30年3月1日～平成30年8月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年2月期第2四半期	2,512		252		248		157	
30年2月期第2四半期								

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年2月期第2四半期	70.35	67.77
30年2月期第2四半期		

(注) 1. 平成30年2月期第2四半期については、四半期財務諸表を作成していないため、平成30年2月期第2四半期の数値および平成30年2月期第2四半期の対前年同四半期増減率は記載していません。

2. 当社は、平成30年3月3日付で普通株式1株につき普通株式2株の割合で株式分割を行っておりますが、平成31年2月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益および潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	%	%
31年2月期第2四半期	2,059		1,351		65.6	
30年2月期	1,283		591		46.1	

(参考) 自己資本 31年2月期第2四半期 1,351百万円 30年2月期 591百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年2月期		0.00		0.00	0.00
31年2月期		0.00			
31年2月期(予想)				0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成31年2月期の業績予想(平成30年3月1日～平成31年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,852	22.6	351	11.5	338	6.8	230	13.6	102.18

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年2月期2Q	2,361,200 株	30年2月期	2,000,000 株
期末自己株式数	31年2月期2Q	株	30年2月期	株
期中平均株式数(四半期累計)	31年2月期2Q	2,241,957 株	30年2月期2Q	株

(注) 1. 平成30年2月期第2四半期においては、四半期財務諸表を作成していないため、期中平均株式数を記載しておりません。

2. 当社は、平成30年3月3日付で普通株式1株につき普通株式2株の割合で株式分割を行っておりますが、平成30年2月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、発行済株式数(普通株式)を記載しております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1.(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
(重要な後発事象)	5

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間における我が国経済は、企業収益の回復や雇用・所得環境の改善により緩やかながらも回復傾向が継続された一方、近隣国との政治的緊張や米国及び中国経済の先行きへの懸念が強い中で、日本経済の回復傾向が継続するかは不透明感が否めない状況となっております。

このような状況のもと、当社は、主力事業である日本放送協会（以下「NHK」といいます。）からの放送受信料の契約・収納代行業務を主とする営業代行業とチャットシステムを利用したお部屋探しサイトである「イエブラ」の運営およびゲーム攻略サイトである「アルテマ」の運営を主としたメディア事業の拡大に努めてまいりました。

当第2四半期累計期間の売上高につきましては、営業代行業及びメディア事業共に好調に推移したことから、2,512,955千円となりました。

販売費及び一般管理費につきましては、業務の拡大に伴い従業員数が増加したことから、給料及び手当が1,136,937千円、賞与が209,566千円となり、また、法定福利費を203,633千円計上した結果、販売費及び一般管理費の合計は2,260,340千円となりました。この結果、営業利益は248,846千円となりました。

営業外収益につきましては助成金収入等を計上したことにより5,355千円、営業外費用につきましては、株式公開費用6,000千円を計上した結果、9,124千円となりました。この結果、経常利益は248,846千円となりました。

また、法人税等合計91,120千円を計上した結果、四半期純利益は157,725千円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期会計期間末の資産合計は2,059,284千円と前期末から比較し776,186千円増加いたしました。これは主に、現金及び預金が前期末比707,470千円増の1,354,550千円となったことによるものであります。

(負債)

当第2四半期会計期間末の負債合計は708,097千円と前期末から比較し16,990千円増加いたしました。これは主に、未払人件費を含めた未払費用が前期末比48,166千円減の414,599千円となったものの、未払法人税等が前期末比52,277千円増の141,770千円となり、また、ポイント引当金を26,329千円計上したことによるものであります。

(純資産)

当第2四半期会計期間末の純資産合計は1,351,187千円と前期末から比較し759,196千円増加いたしました。これは主に、新規上場に伴い資本金および資本剰余金が、それぞれ前期末比300,735千円増加したこと、利益剰余金が四半期純利益の計上により157,725千円増加したことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成31年2月期の業績予想につきましては、前回公表（平成30年4月27日付）いたしました業績予想からの変更はございません。

（業績予想については、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、不確定な要素を含んでおります。そのため、経済環境等の様々な要因の変化により、実際の業績はこれと異なる可能性があります。）

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成30年2月28日)	当第2四半期会計期間 (平成30年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	647,079	1,354,550
営業未収入金	395,579	402,131
その他	96,513	128,665
流動資産合計	1,139,172	1,885,346
固定資産		
有形固定資産	21,886	22,964
無形固定資産	15,008	40,755
投資その他の資産	107,029	110,218
固定資産合計	143,924	173,937
資産合計	1,283,097	2,059,284
負債の部		
流動負債		
未払費用	462,765	414,599
未払法人税等	89,492	141,770
未払消費税等	84,697	75,628
ポイント引当金	—	26,329
その他	54,150	49,769
流動負債合計	691,106	708,097
負債合計	691,106	708,097
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,000	310,735
資本剰余金	—	300,735
利益剰余金	581,991	739,717
株主資本合計	591,991	1,351,187
純資産合計	591,991	1,351,187
負債純資産合計	1,283,097	2,059,284

(2) 四半期損益計算書

第2四半期累計期間

(単位：千円)

	当第2四半期累計期間 (自平成30年3月1日 至平成30年8月31日)
売上高	2,512,955
売上総利益	2,512,955
販売費及び一般管理費	2,260,340
営業利益	252,615
営業外収益	
受取利息	3
受取手数料	720
助成金収入	3,820
雑収入	812
営業外収益合計	5,355
営業外費用	
株式交付費	2,165
株式公開費用	6,000
その他	958
営業外費用合計	9,124
経常利益	248,846
税引前四半期純利益	248,846
法人税、住民税及び事業税	121,909
法人税等調整額	△30,788
法人税等合計	91,120
四半期純利益	157,725

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期累計期間(自平成30年3月1日至平成30年8月31日)

株主資本の著しい変動

当社は、平成30年4月27日付で東京証券取引所JASDAQ(スタンダード)市場に上場しております。上場にあたり、平成30年4月26日を払込期日とする有償一般募集(ブックビルディング方式による募集)により、発行済株式総数が300,000株、資本金および資本準備金がそれぞれ249,780千円増加、また平成30年5月24日を払込期日とする有償第三者割当(オーバーアロットメントによる売出しに関連した第三者割当増資)により、発行済株式総数が61,200株、資本金および資本準備金がそれぞれ50,955千円増加しております。

この結果、当第2四半期会計期間末において、資本金310,735千円、資本準備金300,735千円となっております。

(重要な後発事象)

新たな事業の開始及び子会社の設立

当社は、平成30年9月13日開催の取締役会において、新たに子会社を設立し、主にゲームの企画、開発、運営事業等を開始することについて決議いたしました。

1. 新たな事業の開始及び子会社設立の目的

当社は、成長戦略の一つとして、既存のメディア事業とのシナジーを生み出す事業の可能性について検討しておりましたが、新規事業としてゲームの企画、開発および運営事業(以下「本事業」といいます。)を子会社を新たに設立し開始することを決議いたしました。

2. 新規事業の概要

ゲームの企画、開発および運営を主とし、e-sports(コンピューターゲームの競技)ビジネスの企画、開発、運営、管理業務等も予定しております。

3. 子会社の概要

(1) 名称	ブロックチェーンゲームス株式会社
(2) 所在地	東京都豊島区池袋二丁目61番1号大宗池袋ビル5階
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 鹿内 一勝
(4) 事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ゲームの企画、開発、運営 ・e-sports(コンピューターゲームの競技)ビジネスの企画、開発、運営、管理業務 ・前各号に附属し、または関連する一切の事業
(5) 資本金	99,000千円
(6) 設立年月	平成30年10月
(7) 出資比率	当社：100%